

家内安全・海上安全・牛馬の守護神

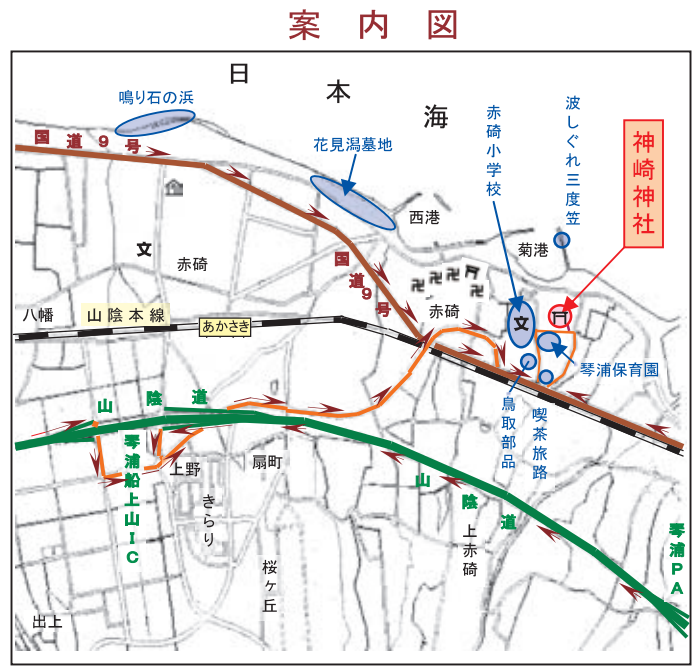
三宝荒神

かんざき

# 神崎神社

通称・「荒神さん」

《宮彫りー壮麗なる彫刻》



※ 注意 ① 近くに大型バスでの乗降、駐車、又は待機のスペースがありません。事前に観光協会にご連絡ください。  
② カーナビ使用の場合は、[赤崎小学校・Tel: (0858)55-0506] を設定してお越しください。

お問合せ	琴浦町観光協会	TEL: 0858-55-7811 FAX: 0858-55-7558 E-mail: kankou-kyoukai@town.kotoura.tottori.jp
	神社宮司宅	TEL: 0858-55-0598 E-mail: ya0598@lime.ocn.ne.jp



三宝荒神 かんざき 神崎神社 (通称・荒神さん)

創建は定かではないが、現存する最古の棟札は元禄十五年(1702年)である。家内安全、海上安全、牛馬の守護神として、地元はもとより島根、岡山、広島方面などにも多くの崇敬者があつた。旧暦の毎月二十八日には、種・苗・農具の市がたち、かつては二月の「雛荒神」には、臨時列車が運行され多くの参拝者で賑わった。また、毎年七月二十八日の例祭「夏祭り」(波止のまつり)は、大漁旗がなびく船御幸が勇壮である。

鎮座地 鳥取県東伯郡琴浦町赤碕二一〇  
御祭日 素戔鳴命(スサノオノミコト)  
例祭日 七月二十八日(二十七日宵・前夜祭)

本殿 「昭和二十七年 鳥取県指定保護文化財第一号」  
嘉永六年(1853年) 鳥取藩お抱え宮大工・小倉園三郎等により竣工  
≪特徴≫ 方二間の権現造(通称・八ツ棟造)で総檜造、唐破風、屋根下、木鼻の彫刻  
、菊・龍・葡萄とリス・鳳凰・象・蝶・楓・大根と鼠など

拝殿の扉・向拝天井の龍の彫刻他「昭和二十七年 鳥取県指定保護文化財第二号」  
明治十二年(1879年) 宮大工・小倉平次郎(小倉園三郎孫)等により竣工  
≪特徴≫ 豪快な刀法で彫られた天井の龍、木鼻の唐獅子牡丹、竜宮城の彫刻がある  
その他 「県民の建物一〇〇選」にも選ばれている



波止のまつり船御幸



本殿の彫刻

龍・葡萄とリス・社紋(蛇の目)等



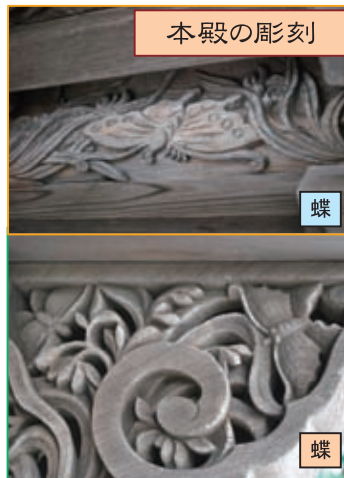
大根と鼠



猩々



大黒様



本殿の彫刻

蝶



牡丹、蝶、蟬

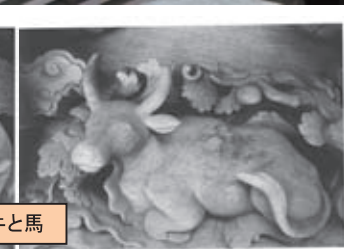


鳳凰



龍

象



牛と馬



恵比寿様



鳳凰



鳳凰

龍

象



牛と馬